

# 福寿園だより

Vol. 56  
平成26年1月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名  
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名  
(うち認知症12名)
- ◆福寿園ヘルプステーション
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集  
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70  
TEL (0244)25-2811  
FAX (0244)25-2812  
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>  
MAIL [fukujuen@chive.ocn.ne.jp](mailto:fukujuen@chive.ocn.ne.jp)



## 合同芸術祭表彰式



第13回福寿園・さくら荘合同芸術祭を11月18日(金)から11月29日(金)まで開催致しました。

「秋」をテーマに出展いただいた作品の中から、今年度は6部門の賞を設け、11月25日に表彰式を行いました。どの作品も素晴らしく、審査委員は選考に頭を悩ませていました。受賞者の皆様、おめでとうございます。

今回も、利用者の皆様から多くの作品を出展いただきましたことに、御礼申し上げます。ありがとうございました。





## 誕生日会

利用者の皆さんの誕生日には、施設からプレゼントを、家族会からはお花が贈られています。又、エリアごとに誕生日会を開き、歌やおやつ作りでお祝いをしています。



## おやつ作り

わかばエリアにておやつ作りを行いました。今回のおやつは、餃子の皮で作る「ピザ」です。ピザを食べたことがない方が多く、皆さん興味津々。真剣な表情でピザ作りをされていました。感想を尋ねると、「うまくていっぱい食べた。」「おもしろい食べ物もあるもんだな〜。」と笑顔で答えてくださいました。

次回のおやつ作りも利用者の皆さんに楽しんでいただけるよう、企画したいと思います。



小藤流の皆様が初めてであ  
悠芸先生を始め、15人の門下生の皆様が煌びやかな衣装をまとい、11項目の歌謡舞踊を披露してくださいました。  
1時間と限られた中、家元・小藤ティアとして、来園いただきました。  
ダイサービス利用者のご家族様からの紹介で、11月29日(金)、『日本舞踊歌謡舞踊・小藤流』の皆様によるランティアとして、来園いただきました。

## 日本舞踊歌謡舞踊・小藤流 来園

## ハッピーデー (福寿園デイサービス)

り、特養とケアハウスの利用者の方と一緒に鑑賞され、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。  
小藤流の皆様、素敵な舞踊を披露して頂き有難うございました。



## 壁画カレンダー

ダイサービスセンター出入口右手側の壁に、月毎に趣向を凝らして作成したカレンダーを飾っています。が、皆さんお気づきでしょうか？

昨年5月に、利用者の皆さんと折り紙で竹の子を作成中「これでカレンダーが作れるね」との一言がきっかけでスタートしました。

担当職員が毎月の行事などを採り入れ、作成しています。福寿園にお越しの際は、是非ご覧ください。



# ケアハウス さくら荘

## 高齢者のための健康講座

10月24日(木)に健康講座を開催し、26人の方に参加頂きました。

講師に、南相馬市健康づくり課保健師花井様・保健センター社会福祉士立谷様を迎え、結核・インフルエンザ予防について学びました。

講義の他、レクリエーションゲームを行っていたり、参加者全員で楽しく受講できました。



## 花壇・花植え

11月15日(金)、ケアハウス花壇と玄関前・中庭プランターにパンジーを植えました。今回は、6人の利用者の方に協力頂き、きれいな花壇が出来上がりました。



# ボランティア

震災以降、全国の皆様から様々な支援、応援を現在もいただいております。

今年度は福島県中通りにあります『社会福祉法人田村福祉会』様が、社会貢献活動研修として6月から11月までの半年間、法人内の各事業所から1名ずつ計7名の職員の皆様が、毎月泊りがけで福寿園・さくら荘のボランティアに来てくださいました。

真夏の照りつける太陽の下での特養中庭の草むしりやケアハウス居室の窓拭きは、本当に大変だったと思います。

田村福祉会様も原発事故の避難区域に事業所がある法人にもかかわらず、こうして他法人の手助けをしたいという崇高な意志を持たれていらっしゃることは、私たちも見習うべきと感じます。本当にありがとうございました。



● 昨年4回開催した家族介護教室には、大勢の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。皆様方からいただいたご意見・ご要望を元に、来年度に向けて教室の内容を検討してまいります。詳細が決まり次第、市の広報誌等でお知らせ致しますので、ぜひご参加ください。

明けておめでとうございます

こんにちは  
原町東地域  
包括支援センター  
です!



原町東地域包括支援センター

☎24-3390

利用者の方が編んでくださった洋服を着たクマが目印です!

● 「原町東地域包括支援センター」は南相馬福祉会（特別養護老人ホーム福寿園）内にあり、南相馬市から委託された高齢者の総合相談窓口です。相談は無料、プライバシーも厳守致します。高齢者の皆様やそのご家族の方の介護に関する悩み、福祉サービスについて、また、生活上での心配事等の相談にお答えします。困ったとき・悩んだときには、地域支援包括センターをご利用下さい。

# 職員内部研修会



福寿園では毎年、研修委員会による内部研修会を開催しています。今年度は、「食中毒及び感染症について」「普通救命救急講習」「認知症ケアに関する研修等」の研修を行いました。

「食中毒及び感染症について」は、手洗いの重要性について再認識できる講義内容で、目に見えない場所にも細菌が多く存在していることから、日常の手洗いが如何に大切であるかを改めて感じました。

「普通救命救急講習」は、全職員が南相馬消防署員及



び救急普及員の指導の下、4回に分かれて受講しました。大半の職員が何度か講習を受けていることもあり、心肺蘇生法やAED使用手順を再確認しました。新人職員等、初めて受講した職員にとっても有意義な研修であり、更に今回は、非常災害時の対応についても講義いただいたことはとても良かったです。

「認知症ケアに関する研修等」では、三人の職員が講師となり、初めに、認知症介護実践者研修での講習内容の伝達研修として、認知症の方とのコミュニケーションについてを取り上げ、「これが正解の声かけである、というものはなく、常に利用者の皆さんを理解しようという姿勢で関わっていかねばならない」との話がありました。続いて、倫理及び法令遵守について「過剰な反応に注意しつつ、日常の発言を考えながら行っていかねばいけない」との講義がありました。最後の高齢者虐待・身体拘束等の排除にかかる研修では、「介護者が利用者の立場になり、自分がされて嫌な行為は、相手にも行わない」という、道徳規範に沿った講義がありました。

いつもありがとうございます  
ごぞいませ

## 寄付 (9月11日〜12月10日)

- ◎ 大迫トシ子様 (相馬市岩子) 寄付金
- ◎ 早川 一雄様 (鹿島区小山田) 寄付金
- ◎ 佐藤 節子様 (原町区泉) 寄付金
- ◎ 樋渡 良一様 (双葉郡大熊町) 寄付金

## 寄贈 (9月11日〜12月10日)

- ◎ 横山 天仁様 (原町区高見町) 書籍
- ◎ 佐藤 節子様 (原町区二見町) 12号盛皿
- ◎ 小林 久雄様 (原町区益田) おむつ
- ◎ 山田 貞子様 (原町区高見町) 小豆
- ◎ 佐藤 タニ様 (原町区高見町) タオル・バスタオル
- ◎ 田中 幸喜様 (原町区金沢) りんご1箱
- ◎ 小藤流家元 小藤悠芸様 (原町区橋本町) C D
- ◎ 室原マサ子様 (原町区大甕) 雑巾
- ◎ 北原セツ子様 (原町区雫) 吊るし雛
- ◎ 樋渡 良一様 (双葉郡大熊町) 紙おむつ

◎ 名寄市麻生町内会婦人部 部長 客野みつゑ様

◎ 涌井シズ子様 (原町区上高平) みかん 靴下 (北海道名寄市)

## ボランティア (9月11日〜12月10日)

- ◎ マジック 原町マジック研究会様
- ◎ 踊り 日本舞踊歌謡舞踊・小藤流 鈴木 良子様
- ◎ 軽介助 栗林由美子様

- ◎ 洗濯物たたみ ひがし地区福祉委員会様
- ◎ 歌の集い(第2水曜日) 南地区福祉委員会様
- ◎ 琴名流大正琴 ひまわり会様

## 震災復興りんご 絆 をいただきました



12月16日に、NPO法人福島環境カウンセラー協会様、相双地域再生創造プロジェクト実行委員会様、㈱ネクスコ・エンジニアリング東北様より、被災地の皆様に元気になっていただきたいと、「絆」の文字が入ったりんごを100個いただきました。このりんごは、福島市西部の大笹生地区で果樹園を営む阿部尚一様、マツヨ子様ご夫妻のご協力により栽培されたものです。とても大きな、甘いりんごで、おやつの時間においしくいただきました。

## 編集後記

お健やかに新年を迎えられたことと思います。まだまだ寒い日が続きますので、手洗いうがいをして風邪を予防しましょう。

